

TOUGH AND WILD

HUSTLER 50
ハスラー



FULL FLOATER

SUZUKI

今日、また新しい道を攻めた。

このシェイプアップボディで駆けめぐる〈自然道〉。

オフロード

TOUGH AND WILD ————— ハスラー50



このパワフルエンジンで
「駆ける。」

LIQUID COOLED 2 CYCLE
POWER REED VALVE ENGINE



スロットルをひらけば、眼前に荒野が広がる。タフでパワフルな水冷2サイクルパワーリードバルブエンジン。〈最高出力7.2ps/7,200 r.p.m.、最大トルク0.72kg-m/7,000 r.p.m.〉ハスラー50のハイパフォーマンスエンジンは、ピストンヘッドのクラウン部加工により一段と精度を高め、圧縮比の安定を図るとともに、薄型・軽量タイプのピストンリングの採用で、フリクションロスを大幅に軽減。ワイルドなオフロードランにふさわしい、タフでパワフルなエンジン特性を誇ります。さらに、スズキ独自のパワーリードバルブと適切なギヤレシオのリターン式6速ミッションで、エンジンのポテンシャルをあますことなく引き出し、低速から高速まで粘り強く、しかも鋭いレスポンスのハイパフォーマンスエンジンを実現しました。

VE.

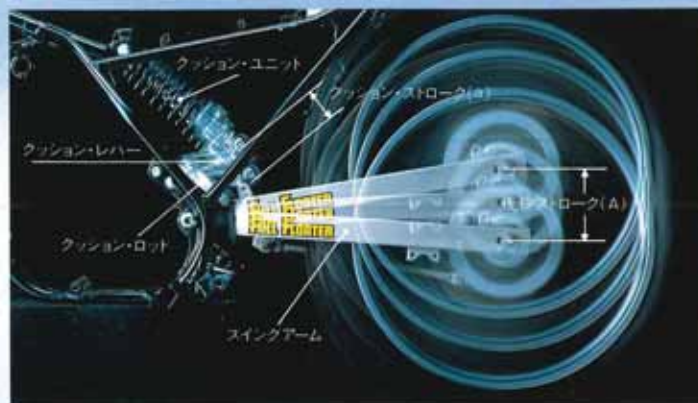


エンジンのパフォーマンスをさらに高める、ワークスマシンゆずりの多段膨張マフラー。

ワークスマシンゆずりの装備、多段膨張マフラーは、排気管を段階的に

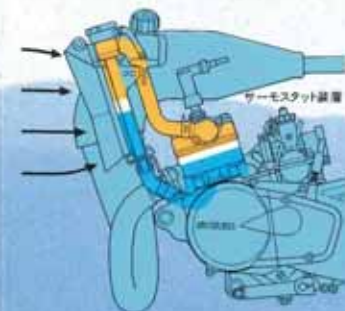
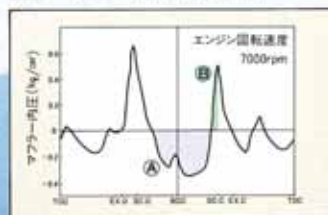
このサスとホイールで 「攻める。」

FULL FLOATER SUSPENSION, SWING ARM
AND 21inch FRONT WHEEL.



マディ、砂、じり道など刻々と変化する、オフロードランにも抜群の路面追従性と、快適な乗りごこちを両立した、スズキ独自のフルフローターサスペンション。

ワークスマシンで、そのプログレッシブなクッション特性を実証するフルフローターサスペンションは、後輪ストロークの位置により、ピギニングではソフトに、ミドルからボトムに近づくにつれてストロークに、クッション特性が変化。路面からのショックが大きくなるに従って腰のある、きわめてすぐれたクッション特性をもち、変化の激しいオフロードランでも、エンジンのパワーを無駄なく大地に伝え、シャープでスムーズなパワーを常に維持。オフロードを思うままに走破するための理想のサスペンションです。



この装備で 「走破する。」

EQUIPMENTS



●ヘッドライト/メーターバイザー
体の精悍なフォルムのヘッドライト。35W/35Wの大容量で夜間走行も安心です。



●メーターパネル、バットクロスバー
機能的にレイアウトされたメーターパネルにはタコメーターと水温計を装備。ハンドルバーにはブリッジにパッドを付け転倒時のダメージから身体をまもります。



●チェンジレバー/破損しにくい可倒式のチェンジレバー。ミッションは荷重なオフロード走行でもパワーを有効に引き出す6段リターン。



●シート/820mmの低いシート高は、体重移動がスムーズで足つき性も抜群。フューエルタンクにせりあがったモトクロッサータイプの新形状シートでベストポジションが得られます。



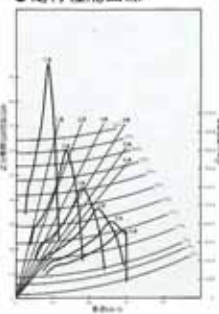
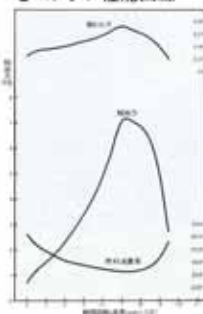
●キルスイッチ/アクセル側に装着された大型キルスイッチで万一のトラブル時も即座にエンジンストップ。
●サイドプル方式アクセルとパワーレバー/スロットルには転倒時のダメージを防ぐサイドプル方式を採用。また、クラッチとブレーキは操作の楽なパワーレバーを装着。

●その他、7.0ℓ入り余裕のフューエルタンク、フロントとリアフェンダーは泥の付着しにくい大型フェンダーを採用。ツーリングに便利なスポーツキャリア、テールには被視認性にすぐれた左右ウィンカーとストップランプなど、通常走行はもちろん、ワイルドなオフロードランを実現させる細かな配慮がなされたハスラー50で、荒野をおもいづきり駆けめぐってください。



●エンジン性能曲線

●走行性能曲線



●主要諸元

車名	ハスラー50	定地燃費 (km/l)	79.2 (30km/h)	最高出力 (ps/r.p.m.)	7.2/7,200	クラッチ形式	湿式多板・コイルスプリング	二次減速比 (チェーン)	3.833
型式	A-SAIA	登坂能力 (tanφ)	0.47	最大トルク (kg-m/r.p.m.)	0.72/7,000	変速機形式	常時噛合式6段リターン	キャスト (度)	29°10'
全長 (mm)	2,045	最小回転半径 (m)	2.2	キャブレター	VM18SH (アマル)	変速機形式	第1速	トレール (mm)	113
全幅 (mm)	810	制動距離 (m)	3.0 (20km/h)	潤滑方式	分離潤滑	第2速	2,000	ブレーキ形式 (前)	リーディング・トレーリング
全高 (mm)	1,135	エンジン形式	2ストローク・単気筒	始動方式	キック	第3速	1,500	ブレーキ形式 (後)	リーディング・トレーリング
軸距 (mm)	1,315	弁方式	パワーリードバルブ	点火方式	PEI	第4速	1,217	フレーム形式	セミダブルクレードル
最低地上高 (mm)	260	総排気量 (cc)	49	燃料タンク容量 (ℓ)	7.0	第5速	1,041	タイヤサイズ (前)	2.50-21-4PR
シート高 (mm)	820	内径×行程 (mm)	41.0×37.8	オイルタンク容量 (ℓ)	1.2	第6速	0.923	タイヤサイズ (後)	3.00-18-4PR
乾燥重量 (kg)	77	圧縮比	8.6	エンジン冷却方式	水冷	一次減速比 (ギヤ)	3.842	かじ取角左右 (度)	43°

標準現金価格 ¥185,000

※北海道・沖縄および一部離島をのぞく。

SAFETY LEVEL
ヘルメットに乗り込むためのマナー。守ろう、身につけよう！安全運転。

かぶりましょうヘルメット。乗車用ヘルメットはS、SG、JISマークのついたものを選びましょう。あごひもはきちんとしめてかぶりましょう。身体の露出が少なく、動きやすく明るい色の服を着用しましょう。あなたのバイクをチェック。運行前に、燃料、オイル、ブレーキ、タイヤ、ランプなど、運行前点検を必ずしましょう。整備手帳にある、定期点検も大切です。走行はムリなく安全に。○あせらずムリせず「安全速度」で経済走行をしましょう。空ぶかしは

ムダです。ガソリンを大切にしましょう。

○4輪車の動きにご注意 バイクを運転するときは、4輪車の動きをよく見ましょう。4輪車からよく見える位置を選んで走りましょう。車間距離は十分に。交差点では左折や右折する4輪車に注意しましょう。特に大型トラックなどの、左側には近づかないようにしましょう。○合図は早めに 合図は、右左折、進路変更などの意志表示です。早めに的確な合図を心がけましょう。○一時停止は正確に 一時停止の標識のある場所や狭い道から広い道へ出るときは、必ず止まって左右の確認をしてから発進しましょう。○カーブの手前はブレーキを カーブでは、手前で十分にスピードをおとしてから曲るようにしましょう。○見通しの悪い交差点は徐行か停止を



●ボディカラー ※車体色は印刷のため、実際と異なる場合があります。



※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。※この仕様は改良のため変更する場合があります。

○早朝・夕暮れは早めにライトの点灯を

改造はやめよう。変形ハンドルやマフラーの改造などは、法律で禁じられているばかりでなく、操縦安定性及び消音機能を低下させ、バイク本来の性能が発揮できませんのでやめましょう。

自賠責保険をお忘れなく。自賠責保険には、必ず加入しましょう。期間のチェックも忘れずに。

盗難にご注意。バイクから離れるときは、キーを抜きとりハンドルロック(錠錠装置、スズキ全車に標準装備)で盗難防止を。

スズキ安全運転指導本部

新時代便利システム
スズキクレジット

信頼に応える技術のスズキ
SUZUKI

鈴木自動車工業株式会社
〒432-91 静岡県浜松市外高塚300
99999-10101-701